

インマヌエル中目黒キリスト教会
2009年4月19日
召天者記念礼拝

召天者を憶えて

「エンジェルのように」

ルカの福音書20章27-38節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

ルカの福音書 20章 27節- 38節

27 ところが、

復活があることを否定する
サドカイ人のある者たちが、
イエスのところに来て、
質問して、

28 こう言った。

「先生。

モーセは私たちのために
こう書いています。

『もし、

ある人の兄が妻をめとって死に、
しかも子がなかったらあいは、
その弟はその女を妻にして、
兄のための子を
もうけなければならない。』

29 ところで、

七人の兄弟がいました。

長男は妻をめとりましたが、
子どもがなくて死にました。

30 次男も、

31 三男もその女をめとり、

七人とも同じようにして、

子どもを残さずに死にました。

32 あとで、その女も死にました。

33 すると復活の際、
その女はだれの妻に
なるでしょうか。
七人ともその女を
妻としたのですが。」

34 イエスは彼らに言われた。

「この世の子らは、

めとったり、とついたりするが、

35 次の世にはいるのにふさわしく、

死人の中から復活するのに

ふさわしい、

と認められる人たちは、

めとることも、

とつぐこともありません。

36 彼らは

もう死ぬことができないからです。

彼らは御使いのようであり、

また、

復活の子として

神の子どもだからです。

37 それに、

死人がよみがえることについて、

モーセも柴の個所で、

主を、

『アブラハムの神、イサクの神、
ヤコブの神。』

と呼んで、

このことを示しました。

38 神は死んだ者の神では
ありません。
生きている者の神です。
というのは、
神に対しては、
みなが生きているからです。」

説教

召天者を憶えて

「エンジェルのように」

ルカの福音書 20章 27節— 38節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「彼らは御使いのようであり、
また、
復活の子として神の子ども
だからです。」

(ルカ20:36)

1. 今日のテーマ：
「死後の命」のあり方
- ・ 主イエスの声明：
御使いのようになる

2. 声明のきっかけ： 「サドカイ派」の質問

- ・ サドカイ派：
ユダヤ教の中の理性派、
来世を信じない
- ・ その質問：
複数の男性と結婚した女性は、
天国では誰の妻か？

3. 主イエスの声明（1）： 神は永遠であり、 生ける者の神である

- その例証：
モーセに対する神の自己紹介
「（4百年前に死んだが、
今別の世界で生きている）
アブラハムの神、イサクの神、
ヤコブの神」
- 来世はある、
神は「生きている者の神」

4. イエスの声明（2）：
神の子らはエンジェル的な
存在となる

①永遠性、不死性：従って中性。

伴侶者は

「いのちの恵みとともに
受け継ぐ者」（1ペテロ3:7）

としての親密さはあるが、
地上の関係の延長ではない

②清らかさ：

悪しき欲望からも解放され、
争い、憎しみのない世界

③ 賛美の世界：

神の恵みの素晴らしさへの感動
と賛美の連続

アメージンググレースの第5節

When we've been there

ten thousand years,

Bright, shining as the sun,

We've no less days to sing

God's praise

Than when we'd first begun.

5. 私達へのメッセージ： 来るべき世への希望

- 初穂として死から甦られた
キリスト
(**1コリント15:20-21**)
を仰ごう
- 復活の望みに生きよう